

事例26

< 事例概要 >

シリンジポンプの設定間違いがあり過量投与に至った

オノアクト点滴静注用（ランジオロール塩酸塩）：抗不整脈薬、ノルアドレナリン注 1 mg（ノルアドレナリン）：昇圧薬

・ 80 歳代、大動脈弁狭窄症・閉鎖不全症、僧帽弁閉鎖不全症、三尖弁閉鎖不全症

・ 弁置換、弁形成術のため、看護師はオノアクトとノルアドレナリンなどの薬剤を準備し、シリンジポンプの投与単位を mg / kg / h に間違えて設定した。術中、医師は院内ルールである $\mu\text{g} / \text{kg} / \text{h}$ で設定されていると思い込み、設定単位を確認せずに点滴を投与した。

・ 投与開始約 1 時間後、循環動態が不安定となり薬剤投与ルートを確認。過量投与が判明し、オノアクトとノルアドレナリンを設定変更したが急性右心不全となり、体外循環施行。約 1 週間後に死亡。

・ 死因は、急性右心不全。死亡時画像診断（Ai）有、解剖有。